

# 県 営 港 湾 施 設 管 理 特 別 会 計

## 歳 入 歳 出 予 算 事 項 別 明 細 書

### 1 総 括 (歳 入)

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
1 使 用 料 及 び 手 数 料	501,574 <sup>千円</sup>	488,316 <sup>千円</sup>	13,258 <sup>千円</sup>
2 財 産 収 入	2	19	△17
3 繰 入 金	9,468	76,224	△66,756
4 繰 越 金	1	1	-
5 諸 収 入	1,843	2,243	△400
<b>歳 入 合 計</b>	<b>512,888</b>	<b>566,803</b>	<b>△53,915</b>

(歳 出)							
款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			繰 入 金
				国庫支出金	地 方 債	そ の 他	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1 港湾施設管理費	512,888	566,803	△53,915	—	—	503,420	9,468
<b>歳 出 合 計</b>	<b>512,888</b>	<b>566,803</b>	<b>△53,915</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>503,420</b>	<b>9,468</b>

2 歳 入

(款) 1 使用料及び手数料

(項) 1 使用料

目	本年度	前年度	比較	節		説明
				区分	金額	
1港湾施設使用料	千円 501,574	千円 488,316	千円 13,258	管	理 千円 501,574	入港料 46,780 岸壁、栈橋物揚場使用料 62,440 岸壁給水使用料 8,685 野積場使用料 89,592 荷さばき地使用料 19,606 上屋使用料 77,183 港湾施設用地使用料 99,271 下津物揚場使用料 1,933 臨港鉄道使用料 90 海南岸壁使用料 1,299 海南野積場使用料 12,048 海南荷さばき地使用料 4,609 荷役機械使用料 5,084 小型船舶けい留施設使用料 71,938 テニスコート使用料 850 運動広場使用料 148 ふ頭照明使用料 18
<b>計</b>	<b>501,574</b>	<b>488,316</b>	<b>13,258</b>			

(款) 2 財産収入

(項) 1 財産運用収入

目	本年度	前年度	比較	節		説明
				区分	金額	
1利子及び配当金	千円 1	千円 18	千円 △17	管	理 千円 1	
<b>計</b>	<b>1</b>	<b>18</b>	<b>△17</b>			

(項) 2 財 産 売 払 収 入						
目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1不動産売払収入	千円 1	千円 1	千円 一	管 理	千円 1	
<b>計</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>一</b>			
(款) 3 繰 入 金 (項) 1 一 般 会 計 繰 入 金						
目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1一般会計繰入金	千円 9,468	千円 76,224	千円 △66,756	繰 入 金	千円 9,468	
<b>計</b>	<b>9,468</b>	<b>76,224</b>	<b>△66,756</b>			
(款) 4 繰 越 金 (項) 1 繰 越 金						
目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1繰越金	千円 1	千円 1	千円 一	繰 越 金	千円 1	
<b>計</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>一</b>			

(款) 5 諸 収 入

(項) 1 延滞金、加算金及び過料等

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1延 滞 金	千円 1	千円 1	千円 -	管 理	千円 1	
<b>計</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>-</b>			

(項) 2 県 預 金 利 子

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1県 預 金 利 子	千円 1	千円 1	千円 -	預 金 利 子	千円 1	
<b>計</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>-</b>			

(項) 3 雑 入

目	本 年 度	前 年 度	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1雑 入	千円 1,841	千円 2,241	千円 △400	管 理	千円 1,841	
<b>計</b>	<b>1,841</b>	<b>2,241</b>	<b>△400</b>			

3 歳 出

(款) 1 港湾施設管理費

(項) 1 港湾施設管理費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				節		説明
				特定財源			繰入金	区分	金額	
				国庫支出金	地方債	その他				
1 管理費	千円 512,888	千円 566,803	千円 △53,915	千円 —	千円 —	千円 503,420	千円 9,468	2 給料 32,455	(港湾空港振興課)	
						使用料及び手数料 501,574		3 職員手当等 18,477	1職員費 10人 61,598	
						財産収入 2		4 共済費 10,666	2和歌山下津港湾施設管理 344,609	
						繰越金 1		11 需用費 52,822	3日高港湾施設管理 36,305	
						諸収入 1,843		12 役務費 2,043	4新宮港湾施設管理 51,474	
								13 委託料 40,907	5小型船舶係留施設管理 18,902	
								14 使用料及び賃借料 3,341		
								16 原材料費 482		
								18 備品購入費 93		
								19 負担金、補助及び交付金 43,555		
								25 積立金 1		
								27 公課費 18,998		
								28 繰出金 289,048		
計	512,888	566,803	△53,915	—	—	503,420	9,468			

## 給 与 費 明 細 書

### 1 一 般 職

#### (1) 総 括

区 分	職 員 数	給 与 費				共 済 費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
本 年 度	(1) <sup>人</sup> 9	千円 —	千円 32,455	千円 18,477	千円 50,932	千円 10,666	千円 61,598	
前 年 度	(1) 9	—	33,012	20,458	53,470	11,620	65,090	
比 較	(一) —	—	△557	△1,981	△2,538	△954	△3,492	

職員数における ( ) 書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	夜 勤 手 当
	本 年 度	千円 —	千円 1,623	千円 618	千円 573	千円 120	千円 2,755	千円 20
	前 年 度	840	1,693	1,500	649	110	2,755	20
	比 較	△840	△70	△882	△76	10	—	—
	区 分	休 日 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当				
	本 年 度	千円 100	千円 7,500	千円 5,168				
	前 年 度	100	7,824	4,967				
	比 較	—	△324	201				

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増減額の増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	千円 △557	1 給与改定に伴う増減分	千円 74	千円	給与改定の状況  前年度 { 給料の改定率 0.16% 給与改定実施時期 平成29年4月1日
		2 昇給に伴う増加分	384		平均昇給率 1.20%
		3 その他の増減分	△1,015		職員数の異動状況  { 現に在職する } (その他) (計) 職員数 本年度 10人 一人 10人 前年度 10人 一人 10人 増 減 一人 一人 一人
職員手当	△1,981	1 制度改正に伴う増減分	357	○勤勉手当 357	年間支給割合 1.70月→1.80月
		2 その他の増減分	△2,338		

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区 分	行 政 職
平均給料月額 (円)	266,636



平成29年10月1日現在	平均給与月額 (円)	289,888
	平均年齢 (歳)	39.9
平成28年10月1日現在	平均給料月額 (円)	270,664
	平均給与月額 (円)	309,980
	平均年齢 (歳)	40.5

イ 初任給

区 分		行政職
県の制度	高校卒 (円)	151,500
	大学卒 (円)	185,800
区 分		行政職(一)
国の制度	高校卒 (円)	147,100
	大学卒 (円)	192,700

ウ 級別職員数

区 分	行政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
	1	(-) 1	(-) 11.1
	2	(-) 4	(-) 44.5

平成29年10月1日現在	3	(1) 1	(100.0) 11.1
	4	(-) 2	(-) 22.2
	5	(-) 1	(-) 11.1
	6	(-) -	(-) -
	7	(-) -	(-) -
	8	(-) -	(-) -
	9	(-) -	(-) -
	計	(1) 9	(100.0) 100.0
平成28年10月1日現在	1	(-) -	(-) -
	2	(-) 4	(-) 44.5
	3	(1) 2	(100.0) 22.2
	4	(-) 2	(-) 22.2
	5	(-) 1	(-) 11.1
	6	(-) -	(-) -
	7	(-) -	(-) -
	8	(-) -	(-) -
	9	(-) -	(-) -

	計	(1) 9	(100.0) 100.0
--	---	----------	------------------

職員数及び構成比における( )書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

エ 昇給

区 分		合 計	代表的な職種		
			行 政 職		
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	9	9		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	8	8		
	号給数別内訳	1号給(人)	—	—	
		2号給(人)	—	—	
		3号給(人)	—	—	
		4号給(人)	5	5	
		5号給(人)	3	3	
比 率 (B) / (A) (%)	88.9	88.9			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	9	9		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	9	9		
	号給数別内訳	1号給(人)	1	1	
		2号給(人)	—	—	
		3号給(人)	—	—	

前 年 度	号給数別内訳	4号給(人)	6	6
		5号給(人)	2	2
	比 率 (B)／(A) (%)		100.0	100.0

オ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	12 月 (月分)			
本 年 度	(1.075) 2.125	(1.225) 2.275	(2.300) 4.400	有	
前 年 度	(1.050) 2.075	(1.250) 2.325	(2.300) 4.400	有	
国 の 制 度	(1.075) 2.125	(1.225) 2.275	(2.300) 4.400	有	

支給率における ( ) 書きは、再任用職員に係るものである。

カ 地域手当

支 給 対 象 地 域	6 級地 (和歌山市)	その他 (異動保障)
支 給 率 (%)	5	20~4
支 給 対 象 職 員 数 (人)	10	—
国の指定基準に基づく 支給率 (%)	6	20~4.8

キ 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	行 政 職
給料総額に対する比率 (%)	0.2	0.2

支給対象職員の比率 (%) (平成29年10月1日現在)		20.0	20.0		
代表的な特殊 勤務手当の名称	支給額の比率	道路上作業手当			
	支給対象 職員の比率	道路上作業手当			
ク その他手当					
区 分		国の制度との異同		差 異 の 内 容	
扶 養 手 当		異 な る		県 の 制 度	国 の 制 度
				○配偶者 10,000円 ○子 8,000円	6,500円 10,000円
住 居 手 当		同 じ			
通 勤 手 当		異 な る		県 の 制 度	国 の 制 度
				○交通機関等利用者 6箇月定期券等の価額による一括支給 1箇月あたり支給限度額 55,000円	55,000円
				○特急・高速料金1/2加算 1箇月あたり支給限度額 45,000円	20,000円
				○四輪使用者 2,000円～44,300円	2,000円～31,600円
				○自動二輪車等の使用者 2,000円～31,600円	2,000円～31,600円
単 身 赴 任 手 当		同 じ			

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び  
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区 分	前 前 年 度 末 現 在 高	前 年 度 末 現 在 高 見 込 額	当 該 年 度 中 増 減 見 込 額		当 該 年 度 末 現 在 高 見 込 額
			当 該 年 度 中 起 債 見 込 額	当 該 年 度 中 元 金 償 還 見 込 額	
1 土 木 債	千円 1,253,499	千円 929,094	千円 —	千円 274,518	千円 654,576
合 計	1,253,499	929,094	—	274,518	654,576